

会話で差が出る！

“日本人”として堂々と海外へ。

『海外赴任者向けプログラム』

リーダーのための 歴史教室



↑イザナミとイザナキの国生みのところ。小林永濯。

ただの歴史
じゃない！

世界と自分がわかる
歴史教室。

プログラムの詳細

「日本はどんな国ですか？」

と聞かれたら、なんと答えますか？留学・海外赴任経験者の多くの人から、「もっと日本のことを知っておけばよかった」「聞かれても答えられなかった」「恥ずかしかった」と聞きます。

レクチャーでは海外と日本の違いを解説し、「自分の中の日本」を言葉にして教養と会話力を高め、世界を見る目を養います。さらにパーソナルコーチングがセットになっていることで、赴任の不安に寄り添い、モチベーションが下がりがちな赴任前後の精神的サポートを行います。

お申込み・問合せ

メール、HPの専用フォームより受付しています。

MAIL : connect.hitomi@gmail.com

[ひとみコーチングオフィス] 🔍



吉澤史実（よしざわひとみ）

ひとみコーチングオフィス代表。なぜ歴史を学ぶのかを問い続け、自分の名前からヒントを得て「歴史から平和が実る」と解釈。歴史は平和を実現するための道具で、未来創造のために学ぶのだと気付き、読みながら考えるブログ『リーダーのための歴史教室』を始める。2018年8月の累積記事数は220。世界の見方が変わると好評。

※リーダーとは、己を導く全ての人、と定義しています。

リーダーのための歴史教室

コーチング個別サポート付『海外赴任者向けプログラム』詳細

*本プログラムで得られること

- ✔ 海外でのコミュニケーションに役立つ、日本と世界に関する教養が得られる
- ✔ 異文化理解のための歴史的背景を学ぶことで、多国籍チームでも活躍できる
- ✔ 赴任前後の不安に寄り添うことで、社員のモチベーションの低下を防ぐ
- ✔ 世界を俯瞰できる視野を持ち、グローバルビジネスに素早く馴染む

教養講座はレクチャーに加えて対話やグループワークを織り交ぜることで、自分の日本人というアイデンティティを浮き彫りにしていきます。また、コーチングによる内面の支援も合わせることで、海外の人に自分を合わせるよりも、日本人というプライドを持ちながらグローバルビジネスに参画できる人材を育成します。

*『海外赴任者向けプログラム』流れ

1.オリエンテーション・導入のためのワーク

2.世界の中の日本（レクチャー）

世界という観点から日本を見てみます。日本の常識は世界の非常識?! 歴史的背景をもとに世界の中で日本が取ってきた立ち位置を振り返ります。

3.日本の中の日本（レクチャー）

古事記、君が代、天皇。日本がどのような道筋を辿って今に至るのかを振り返ります。

4.自分の中の日本（演習）

最初に行った導入のためのワークを使いながら、自分が慣れ親しんでいる日本について客観的に見ていきます。また、他の人の中にはどんな日本があるのか、グループ対話を行います。

5.未来の中の日本（演習）

日本人としてのプライドを持ちつつ赴任先でどんなマインドで仕事をするのか。何を発信していくのか? グループワークを通して、未来の"日本"を考えます。貴社社員がグローバルビジネスで活躍する『"日本"の営業マン』となるためのマインドセットを整えます。

6.振返と抱負を発表して解散

7.別途ご本人様とスケジューリングし、パーソナルコーチングサポートを行います。

*お申込み・お問合せ

HPの専用フォームよりお願いします。折り返しご連絡いたします。

(ひとみコーチングオフィス) 🔍 ご検索ください。